

むちゅう お
夢中になって追いかけてた

なが ほし たど さき
流れ星 辿った先に

ひろ せ かい し
広がる世界を知りたくて

かな ねが
叶えたいと 願うだけじゃない

とびら あ ちか
扉を開ければ ほら 近づいていけるよ

ま ものがたり つづ さが
待ちきれない 物語の続きを探そう

みらい しん ひとり
未来 信じられるのは 一人じゃないから

けしき か かがや そら
景色は変わっていくけど 輝く空と

めぐ あ たからもの はな
巡り合った 宝物 いつまでも放さないよ

な わら た ね
そう 泣いて笑って食べて寝ても

とき
クヨクヨしちゃいそうな時でも

そば
側にいてくれて ありがとう

あした
また明日ね

にっき か ひ び
日記に書ききれない日々を

よる そら えが
夜の空に描いていたの

ちい ひかり つな せい ざ
小さな光 繋ぐ星座

ゆめ とど
夢にはまだ 届かないけど

め ざ ばしょ
それでも目指す場所へ

ま す て の
真っ直ぐ手を伸ばすよ

ゆめ み ひ ひかり いま て
夢見た日の光 今も 照らしてくれる

まよ くらやみ
迷わないでいれるの どんな暗闇でも

ひとりきら
一人煌めくだけじゃきつと届かないけど
めぐ あ とくべつ ことば ちから
巡り合えた特別な言葉はいつも力になるから

にぎ きょう よぞら
賑やかな 今日を夜空へ
う ねむ まえ み あ
浮かべて 眠る前に 見上げるよ

ち あざ ほし
散りばめられた鮮やかな星たちのように
おんなじものは なにひと あ
何一つ 有りはしないの
どんな いびつ きぼう か
どんな 歪な希望だって 欠かせないから
めぐ あ きせき とき こ かさ
巡り会えた奇跡は時を越えて重なるよ

そう よろこ いか なや
そう 喜んで 怒って 悩んで
クルクル め まぐる しい ひ び
クルクル 目まぐるしい日々でも
そば い
側に居てくれてありがとう
おやすみなさい
あした
また明日ね

むちゅうになっておいかけてた
夢中 追

ながれぼしたどったさきに
流 星 辿 先

ひろがるせかいをしりたくて
広 世界 知

かなえたいとねがうだけじゃない
叶 願

とびらをあければほらちかづいていけるよ
扉 開 近

まちきれないものがたりのつづきをさがそう
待 物語 続 探

みらいしんじられるのはひとりじゃないから
未来 信 一人

けしきはかわっていくけどかがやくそらと
景色 変 輝 空

めぐりあったたからものいつまでもはなさないよ
巡 合 宝物 放

そうないてわらってたべてねても
泣 笑 食 寝

クヨクヨしちやいそうなときでも
時

そばにいてくれてありがとう
側

またあしたね
明日

にっきにかききれないひびを
日記 書 日々

よるのそらにえがいていたの
夜 空 描

ちいさなひかりつなぐせいざ
小 光 繋 星座

ゆめにはまだとどかないけど
夢 届

それでもめざすばしょへ
目指 場所

まっすぐてをのばすよ
真 直 手 伸

ゆめみたひのひかりいまも てらしてくれる
夢見 日 光 今 照

まよわないでいれるの どんなくらやみでも
迷 暗闇

ひとりきらめくだけじゃきつととどかないけど
一人 煌 届

めぐりあえたとくべつなことばはいつもちからになるから
巡 合 特別 言葉 力

にぎやかな きょうをよぞらへ
賑 今 夜空

うかべてねむるまえに みあげるよ
浮 眠 前 見上

ちりばめられたあざやかなほしたちのように
散 鮮 星

おんなじものは なにひとつ ありはしないの
何一 有

どんな いびつなきぼうだって かかせないから
歪 希望 欠

めぐりあえたきせきはときをこえてかさなるよ
巡 会 奇跡 時 越 重

そう よろこんで いかって なやんで
喜 怒 悩

クルクルめまぐるしいひびでも
目 日々

そばにいてくれてありがとう
側 居

おやすみなさい

またあしたね
明日